

6. 社会経済活動との両立

1 北海道スタイル

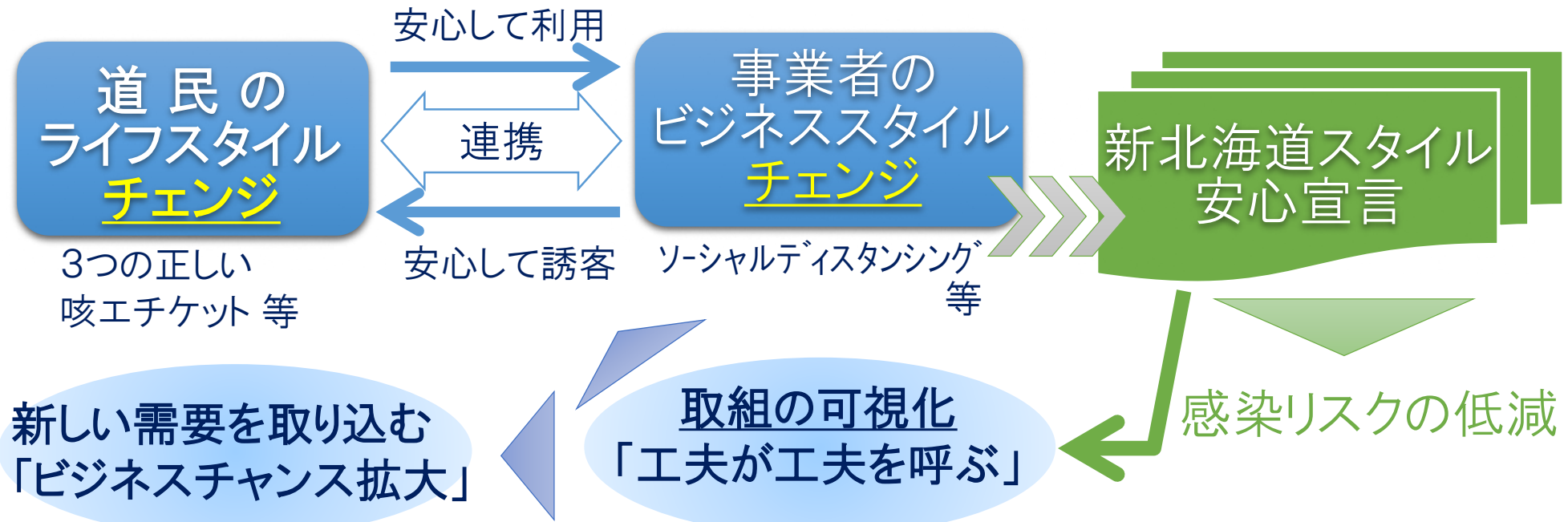
- 新型コロナウイルスとの戦いが長期化
- 北海道内において、**感染拡大の防止**と**社会経済活動の両立を図る**ためには、国が示した「新しい生活様式」を実践し、**ライフスタイル、ビジネススタイルの変革**が必要
- 北海道に関わる全ての方々の知恵を集め、取組を可視化し、**道民と事業者の皆さまが互いに連携した感染防止の取組**を広げ、知恵を出し合って、**新しい社会の構築**に向け挑戦

6. 社会経済活動との両立



目指す姿

道民と事業者の連携モデル



道民、道内の事業者が連携し「**北海道スタイル**」を構築

6. 社会経済活動との両立

■ 道民の皆様は、北海道スタイルを徹底



■ 事業者の皆様は、7つのポイントプラス1を徹底



6. 社会経済活動との両立

2 日常生活の各場面で気をつける行動



買い物では

- 1人または少人数ですいた時間に
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース



食事では

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに



娯楽、スポーツ等では

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用



イベント等への参加では

- 接触確認アプリの活用を
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない



公共交通機関の利用では

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する



職場では

- テレワークやローテーション勤務
- 時差通勤でゆったりと
- 会議はオンライン
- 対面での打合せは換気とマスク